

2010年秋期 特別支援教育支援員(学習支援員)養成講座 応募要項

ディスレクシア協会名古屋
子ども支援室カシオペア

養成講座のねらい

特別支援教育が2007年(平成19年)から始まり、小・中学校の通常学級に在籍する「特別な支援」を必要とする子どもたちに、特別支援教育支援員(学習支援員)を配置することができるようになりました。2009年(平成21年)の公立小中学校における配置率(支援員数÷学校数)は、全国平均97.4%、愛知県79.2%、岐阜県129.6%、三重県152.3%(文部科学省調査)です。

特別支援教育支援員が学校現場に入り、困っている子のストレスの軽減、教員の負担の軽減、教室全体の落ち着き、すべての子どもたちの成長につながったという報告も各地で報告されるようになりました。困り感をもっている子が、適切なサポートを受けることができれば、自己肯定感の向上につながり、将来の2次障害の予防にもなります。

LD(学習障害)、ADHD(注意欠陥・多動性障害)、PDD(広汎性発達障害)などの発達障害のある子が、何に困っているのか、その原因は何か、どのような手助けをすればよいのか、周囲との連携はどうしたらいいか、特別支援教育支援員には、個性豊かな子どもたちに対応する知識とスキルが必要です。

そのため、2010年2月3月に実施した「特別支援教育支援員(学習支援員)養成講座」の2回目を行います。今回もこの地域の発展のために、さまざまな分野の専門の先生方にご協力いただき、多角的な角度から学びます。ご案内申し上げます。

講座内容／実施時期・場所

- ・ 講座内容は別紙のカリキュラムを参照して下さい。
- ・ 実施時期は2010年9月9日～10月30日の7日間、10時～15時30分、全14回の講座です。
- ・ 実施場所は「ウィルあいち」(名古屋市東区上堅杉町1)、または名古屋市立大学(名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1)で行います。会場が変更になることもあります。

受講生の条件

- ① 特別支援教育支援員養成講座で学び、子どもの支援に役立てたい人
- ② 上記講座に全て出席できること
- ③ 講座受講中に知りえた個人情報の「秘密保持」について誓約できること
- ④ 受講料23,000円を前納すること
- ⑤ 短大卒程度以上の学力を有し、発達障害児に関する実務経験(子育て経験も可)が2年以上ある人
- ⑥ 定員30名(応募者多数の場合は主催者で選考。今後、特別支援教育支援員として学校での勤務の意志のある方を優先します)

*本講座は講座修了後、特別支援教育支援員として、特定の学校で勤務することに直接つながる講座ではありません。あくまで受講者の研修・学習の講座です。

★ 尚、公開講座(*印のついている講座)の一般席は30席ほど、ご用意をしています。

公開講座にお申し込みの方は、受講条件はありません。どなたでも受講できます。メールで先着順に受け付けます。9月20日午後は2講座で4,000円、他は1講座(2時間)2,500円です。講座日、講座名、名前、郵便番号、住所、電話、携帯番号、職業を明記し、メールで下記に送信して下さい。

申込の手順

- ① 「2010年7月12日(月)までに別紙「特別支援教育支援員養成講座受講申込書」に必要事項を記述し、郵送またはメール添付にてお申し込み下さい。申込先【子ども支援室カシオペア】
E-mail: kodomosien@gmail.com 問い合わせ電話: 090-1285-1042 (中久木)
〒466-0014 名古屋市昭和区東畑町1-41-4 子ども支援室カシオペア 吉田宛
ホームページ<http://sites.google.com/site/kodomosien/>(この要項・申込書、ダウンロード可)
- ② 書類審査の上、受講者には受講案内を7月26日までに送付いたします。
- ③ 受講が決定した後、受講料は銀行振り込みで全額納付していただきます(受講料は返金いたしません)

※養成講座30人として受講が決まった方には講座で参考文献として使う『思いっきり支援ツール』(武蔵博文・高畑庄蔵著)を各自ご用意していただきます。本事業はディスレクシア協会名古屋と子ども支援室カシオペアの共催で実施します。

2010年秋期 特別支援教育支援員(学習支援員)養成講座の内容(予定)

*印は公開講座になります

回、月日	タイトル	時間	講師	内容
(1) 9/9(木)	オリエンテーション	10:00 ～ 12:00	子ども支援室 カシオペア	コースの進め方、その他事務手続き 受講生自己紹介
	* 特別支援教育 について	13:30 ～ 15:30	名古屋市教育セ ンター特別支援 教育研究室長 藤本泰孝	名古屋市の特別支援教育(特別支援学校、特別支援学級、通級 指導教室、通常の学級での支援)について解説するとともに、相 談機関からみた学校での具体的な支援について探る
(2) 9/14(火)	* 発達障害とは	10:00 ～ 12:00	心理療育研究所 トマニ教室 繁昌成明	通常の学級における発達障害の理解と対応—LD, ADHD, 高機 能自閉症を中心にその理解と対応のポイント
	* LD疑似体験	13:30 ～ 15:30	ディスレクシア協 会名古屋	見る、読む、聞く、話す、書く力などの困難さを体験するプログラム を使い、その後にグループにわかれどのような対応をして欲し かったか、というディスカッションからLDにどのような対応をすることが 望ましいかを組み立てるワークショップ
(3) 9/20(月)	* 特別支援教育 について	13:30 ～ 14:45	名古屋市立植田 東小学校長 矢野博明	2010年春に実施した当講座受講生約10人が、6月から名古屋 市天白区、植田東小学校に学習支援ボランティアとして入ってい る。受け入れて下さっている矢野博明校長に、経過、現状報告、 今後の課題について、くわしく話していただく
	* 子どもの長所を 活かすための心理 アセスメント	14:45 ～ 16:00	名古屋市立大学 教授 小笠原昭彦	読み書きや算数などに困難がある子どもたちを支援するために、 WISC-Ⅲや、K-ABC などの心理検査の結果をどのように理解し、 アセスメントの結果をどのように用いればよいかについて、長所を 活用するという視点からその基本について学びます
(4) 9/30(木)	* カウンセリング・ マインド	10:00 ～ 12:00	日本福祉大学 教授 江口昇勇	保護者や教師・スクールカウンセラーとの関わり方、コミュニケー ションのとり方を学ぶ。当事者とその周りにいる人たちの気持ちを 理解し、その上で関係者がチームとして対応するために、カウンセ リングマインドを学びます
	教室の場面での ロールプレイ	13:30 ～ 15:30	子ども支援室カシ オペア 中久木俊之 ディスレクシア協 会 吉田やすえ	子ども、支援員、教師、周囲の子どもの関わりを、具体的な場面を 想定し、ロールプレイを通して体験。対応のポイントと問題解決の 糸口を学びます
(5) 10/20(水)	* 行動療法を学ぶ	10:00 ～ 12:00	中京大学教授 坂井 誠	応用行動分析を中心に、発達障害児への支援につながる行動療 法の理論を学びます。衝動性の強い子どもへの対応、子どものモチ ベーションの強化を促すさまざまな方法など
	支援ツール作成・ 発表ワークショップ	13:30 ～ 15:30	子ども支援室 カシオペア 中久木俊之	養成講座受講生 30 人が対象。『思いっきり支援ツール』(武蔵博 文・高畑庄藏著)を参考文献に用い、オリジナルの支援ツールを 作成、そのねらい、工夫点を発表し合う。支援ツールに対する知 識、経験知を高め、学校現場での支援につなげることがねらい
(6) 10/24(日)	* 発達障がい児の 視覚発達とその対 応	10:00 ～ 12:00	キクチ眼鏡専門 学校教授 加藤元嗣	視覚発達の理論と視覚発達検査のポイント、読み書きの困難さと 視覚発達との関連について
	* 作業療法	13:30 ～ 15:30	愛知県心身障害 者コロニー 作業療法士 小松則登	発達性運動協調障害など、発達に遅れのある子の行動を理解す るための感覚統合の理論と、よりよく教室内で過ごせるようにな るための課題の改善策
(7) 10/30(土)	* マルチメディア教 科書デジターの現 状と課題	10:00 ～ 12:00	読み書き障害当 事者(特別支援学 校勤務) 神山 忠	発達障害児への指導に際して、使うことができる「マルチメディア DAISY(デジター)版教科書」の現状と課題
	まとめ・終了式	13:30 ～ 15:30	子ども支援室 カシオペア ディスレクシア協 会名古屋	修了生各自の報告

※なお会場は変更になることがあります

子ども支援室カシオペア御中

2010 年秋期 特別支援教育支援員養成講座受講申込書

下記のとおり、特別支援教育支援員(学習支援員)養成講座の受講を申し込みます。

申込年月日 年 月 日

(ふりがな) 氏 名	-----	
住 所	〒 -	
電 話	()	携帯:
e-mail		
生年月日・年齢	19 年 月 日	歳
健康状態		
学歴・職歴及び 資格		
現況 (職業、社会活動、 「主婦」等)		
受講希望の理由 (400 字以上 800 字 程度) ※スペースが不足す る場合は別紙添付 可		
講座受講中に知れた個人情報について守秘義務を守ることについての誓約	する しない	

※主催者からのご説明事項

- ・本申込書の記載内容につき直接確認させていただく場合があります
- ・本申込書に記載された個人情報は、特別支援教育支援員養成講座の業務連絡およびディスレクシア協会名古屋、子ども支援室カシオペアが実施する関連事業のご案内に使用いたします